

「新潟市地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例」の概要

名称	小新地区地区計画
建築物の用途の制限	<p>建築してはならない建築物</p> <p>(1) 法別表第2(イ)項第4号に掲げるもの</p> <p>(2) 法別表第2(ハ)項第2号及び第3号に掲げるもの</p> <p>(3) 法別表第2(ニ)項第4号及び第5号に掲げるもの</p> <p>(4) 法別表第2(ホ)項第2号に掲げるもの</p> <p>(5) 畜舎</p>
建築物の敷地面積の最低限度	200 m ²
壁面の位置の制限	<p>道路境界線からは1.5m。</p> <p>ただし、都市計画道路小新亀貝線に面する場合は、都市計画道路境界線から1.5mとする。</p>
垣又は柵の構造、高さ、形状又は材料の制限(高さは道路面からの高さによる)	<p>道路に面する垣又は柵の構造は、生垣。</p> <p>ただし、高さ1メートル以下のもの又はフェンス等で透視が可能な形状のものは、この限りでない。</p> <p>ただし、門柱、門扉その他これに類するものは、この限りでない。(※1)</p>

※用語の説明…建築基準法は「法」、建築基準法施行令は「令」という。

※地区計画条例による制限の内容の詳細については、建築行政課へお問い合わせください。

お問い合わせ先：新潟市役所 建築行政課 電話:025-226-2849(直通)

*1は、条例第8条に定められている規定です。